

- ✓ 海外の電話会社により動作しない機能があり、機能保証はしていませんので予めご了承ください。
- ✓ 必ず事前に発信テスト等を行いご確認ください。（ビジネスの無料お試しは、お気軽にサポートまでご連絡ください）

1. 留守電が応答した時に、正しくメッセージが残らない場合があります。（例：韓国の一部キャリア）

日本のようにすぐに録音が始まる場合はメッセージが残りますが、“プッシュボタンを押したあとメッセージを残してください” というようなキャリアの場合は、メッセージが残らないのでご了承ください。

2. リトライや順番発信が機能しない場合があります。（例：オーストラリアの一部キャリア）

- ・メルコルでは留守電応答をA I 自動判断しておりますが、これが判断出来ない場合（人の応答と判断）があり上記事象となります。

3. 電話の着信記録が2回鳴ったように記録される（例：シンガポールの一部のキャリア）

- ・メルコルからの電話受信は1回ですが、携帯着信記録が2回記録される事象が一部の海外キャリアであります。

上記は一例になります。

電話発信、音声読上げについては動作保証しておりますが、もし出来なかった場合はサポートまでご連絡ください。